

郡上農林事務所の普及活動状況

令和2年11月25日現在

今月の重点活動

■スマート農業 自動運転トラクタにて耕起作業を実証

農業普及課にて、ひるがの高原だいこんスマート農業実証事業における自動運転トラクタの作業データ収集に取り組んでいる。

導入した機種は、安全確保のためオペレータは搭乗するが、操作はすべて自動で行われる。実証経営体である(株)エスタンシアでは、今年雇用した女性従業員が100馬力の自動運転トラクタに乗り耕起作業の実証を行った。

女性従業員は、「初心者の中でも座っているだけで、簡単に操作できました。普通のトラクタだと曲がったりしたけど、まっすぐ耕起ができた。」と感想を述べていた。

農業普及課では、得られたデータを元にだいこん経営でのスマート農業技術の有効性について、実証を進めていく。



【導入した自動運転トラクタ】

多様な担い手づくり

■女性農業経営アドバイザー 第6回郡上農業女子会を開催

11月16日に、郡上市内の女性農業者や食品加工グループの女性職員等を対象として、第6回郡上農業女子会が開催された。

この農業女子会は、郡上地区女性農業経営アドバイザーの企画で毎年開催しており、今年度は「インスタ映えするフォトレッスン」と題し、農産物PRに活用する写真の撮り方について現役フォトグラファーを講師に招き実践的な講座を実施した。

講座は実習方式で行われ、参加者が試行錯誤しながら各々持ち寄った農産物等を撮影、同じグループの参加者と見比べるなど女性農業者同士の活発な交流にもなった。

終了後のアンケートでは、さらに実践的な講座の実施を期待するなど農産物等PRへの関心の高まりが感じられた。

農業普及課では、様々な機会を通じて女性農業者の交流を促すとともに、女性農業経営アドバイザーの活発な取組継続を支援する。



【写真の撮り方を学ぶ】

売れるブランドづくり

■水稲 第6回郡上おいしい米コンテスト開催

11月15日、郡上総合庁舎にて「第6回郡上おいしい米コンテスト表彰式」が開催された。

このコンテストは、郡上市産米のブランド化を推進する目的で、郡上市農業振興協議会が主催し、農林事務所も構成員として米の食味分析のほか、コンテストの企画立案や当日の運営などの支援を行った。

コンテストには、市内で生産された米101点の出品があり、最優秀賞1名、優秀賞2名、奨励賞9名が表彰された他、米づくり優良活動として郡上高等学校と小川営農組合の取り組みについて表彰があった。

また、上位入賞した米は、その場で市内の旅館や販売店による競売が実施され、最高額は昨年を上回る1俵6万9千円で落札された。



【第6回郡上おいしい米コンテスト表彰者】

今回、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加者を限定し表彰式と競売会のみ実施したが、おいしい米づくりの機運を盛り上げるため郡上ケーブルテレビの協力で、12月にコンテスの様子を1時間番組にして放送する予定である。

■夏秋トマト 夏秋トマト部会栽培検討会を開催

11月20日、郡上園芸特産振興会夏秋トマト部会が、郡上総合庁舎にて今年度の栽培反省会を開催した。

近年、若手を中心にほ場管理の遅れによる8月以降の収穫量の低下が目立つが、部会では効率的に作業を行う方法等についてベテラン農家との情報交換が不足していると考え、少人数グループで作業内容を話し合う「グループ別研修会」を試みた。

始めは、「どんなことを話したらいいのか。」といった声もあったが、次第に話が盛り上がるようになり、経験の浅い部会員は技術が高いベテラン部会員と直に話し合うことで、作業の進め方の違いを知るよい機会となった。

農業普及課では、グループ別研修会を関係機関とともに企画、収量別に労働時間を比較した資料を提供するなど話し合いが盛り上がるよう支援を行った。



【グループ別研修会】

■果樹 高品質・安定生産の第一歩 剪定講習会開催

郡上梅生産組合、郡上干し柿生産組合共催の剪定講習会が11月25日に開催された。

講習会では、農業経営課農業革新支援専門員とともに、樹形づくり、結果枝、結果母枝の確保・調整、日当たり改善等のポイントについて実演を交え指導した。今年、柿の落果が多く発生したことから、次年度対策技術についても指導を行った。

多くの生産者が参加し、「大変参考になった。すぐに自分の畑に行き、今日習ったことを実践したい。」との感想が聞かれた。

農業普及課では、高品質安定生産と栽培面積の拡大に向け、継続的に指導していく。



【剪定講習会の様子】

住みよい農村づくり

■スマート農業 リモコン式等草刈機の実演会開催

作業の省力化や労働力不足の解消を目的に、市内で米や麦を生産する土地利用型経営体がスマート農業機械の導入を検討しており、11月18日には市内ほ場にて「美並町農業生産法人連絡協議会」の主催による、リモコン式草刈機の実演会が開催された。

当日は、美並町内でスマート農業に関心のある複数の農業法人が参加し、(有)大原営農が「岐阜県スマート農業推進センター」より借り受けた4台のリモコン式草刈機等の作業を見学、操作方法や作業能率等について農業普及員や営農指導員に熱心に質問していた。

農業普及課では、県補助事業等の活用を支援するなど、各経営体にマッチしたスマート農業機械の普及を図る。



【リモコン式草刈機を実演】